



杉並区立 富士見丘小学校



【施設概要】

■名 称	杉並区立富士見丘小学校
■所 在 地	杉並区久我山二丁目19番1号
■敷地面積	7,264.80㎡
■建築面積	4,306.32㎡
■延床面積	8,871.36㎡
■構 造	鉄筋コンクリート造、一部鉄筋造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造、一部プレストレストコンクリート造、地上4階建て
■工 期	令和3年6月21日～令和5年6月30日
■設計監理	株式会社山下設計
■建設業者	建築工事：白石・小原・江州・建和建設共同企業体 電気設備工事：栄新テクノ・東九建設共同企業体 給排水衛生設備工事：新開・ユーダイ建設共同企業体 空調設備工事：村田・セントラル建設共同企業体 昇降機設備工事：三菱電機ビルソリューションズ株式会社



みどり豊かな 住まいのみやこ

みんなのしあわせを創る 富士見丘小学校

富士見丘小学校は開校以降、中央自動車道や都道放射5号線、都立高井戸公園が整備されるなど、学校周辺の環境は大きく変化してきました。そうした中、築50年以上経過し、改築時期を迎えたことから、富士見丘中学校の隣地に移転し、中学校との一体的整備に取り組んできました。そして令和5年6月に杉並区立富士見丘小学校の新校舎が完成しました。

改築にあたっては、学校関係者、地域関係者等による懇談会において議論を重ね「①これまでの伝統と特色を継承、②都立高井戸公園と隣接する周

辺環境を生かし、学習・スポーツ等の環境向上と地域防災力の強化、③可能な限り小学校・中学校・地域が共用でき、柔軟で効率的な施設」を基本的な考えとして設計をまとめてまいりました。

配置計画では、都立高井戸公園に隣接する立地特性を活かし、南北に長い敷地形状に合わせ建物を配置することで、公園との一体感を感じることができる計画としました。1階には学童クラブを一体整備し、施設の複合化を図りました。また、プールをアリーナ上部に配置することで、周辺からの視線や騒音等の影響に配慮するとともに、敷

地の有効利用を図りました。

平面計画では、ピロティを挟んで地域開放する機能を1階北側に配置し、南側には職員室等の管理諸室を配置することで、セキュリティを明快にし、管理しやすい計画としています。2階、3階に配置した普通教室はすべて南向きに配置とし、教室間に屋外テラスを設けることで採光と通風に配慮しました。また、今後改築予定である、中学校につながる渡り廊下の近くには、小中共用の2層吹抜けのラーニングセンターを配置することで、小学生と中学生の自然な交流が生まれる構成としています。

ます。

外構計画では、小学校・中学校に挟まれた区道を緑あふれるメインプロムナードとして整備しました。また、学童クラブに面した敷地北側の斜面を利用し、児童がのびのびと遊ぶことのできる原っぱ広場を計画しました。

環境配慮としては、屋上緑化、太陽光発電パネルを設置して環境負荷の低減を図る計画としています。また、防災機能としては、防災井戸やマンホールトイレ、非常用発電設備等を設け、地域の防災拠点としての機能充実に図りました。



ビオトープ



都立高井戸公園内の杉並区立富士見丘多目的広場
(小学校の運動場としても活用)



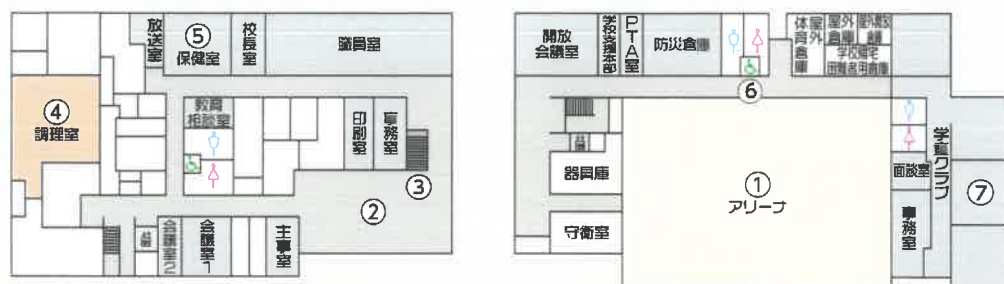
併設の学童クラブと原っぱ広場



普通教室に面したウッドデッキ

FLOOR 1

アリーナ／防災倉庫
富士見丘学童クラブ／職員室
校長室／保健室／放送室／事務室
主事室／会議室／調理室
教育相談室／開放会議室



①アリーナ



②昇降口



③1階 階段



④調理室



⑤保健室



⑥多目的トイレ



⑦学童クラブ育成室

FLOOR 2

普通教室1・2・3年生
少人数教室1
ラーニングセンター(図書室)
理科室／生活科室／図工室
音楽室／多目的室1



①ラーニングセンター



②トイレ



③手洗い場



④理科室



⑤音楽室



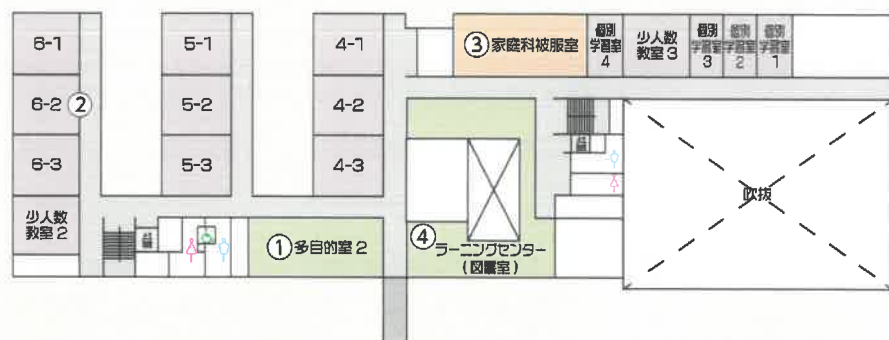
⑥図工室



⑦廊下

FLOOR 3

普通教室4・5・6年生
 少人数教室2・3
 ラーニングセンター(図書室)
 家庭科被服室／個別学習室1～4
 多目的室2



①多目的室



②普通教室



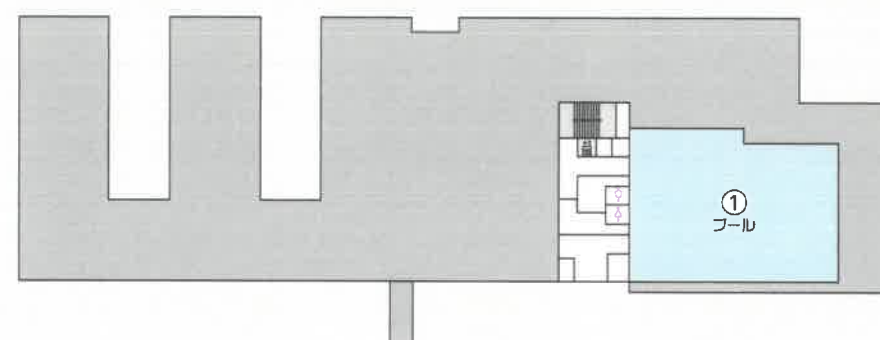
③家庭科被服室



④ラーニングセンター(3階より)

FLOOR 4

プール



①プール



屋上緑化



太陽光パネル